



杉並区政にタックル!

こういち

松本浩一

<http://matsumotokoichi.web.fc2.com/>

政治が行うべきことは、社会のために働いてきた方々、現在働いている方々、そして未来を担う子ども達が、暮らしやすく、万が一の事態があっても安心して生活できる社会を築き上げることです。しかし、弱者切捨て、福祉の切捨てが蔓延する社会になっています。この悪しき傾向を変え、誰もが住みやすい社会、誰もがチャレンジできる社会を築き上げていくことが、我々の使命であると考えています。

☆快適な住環境を推進する！

I お年寄りの方でも、元気な方でも、車椅子の方でも、子ども達でも共存できる町作りを推進して行くべきです。誰もが暮らしやすい住環境を整え、地域の繋がりがや地域の見回り、見守りなどを組織化し、地域と区とが一体化して、区の住環境を整えていくことが必要であると私たちは考えています。さらに、「地域限定目安箱」を設置することで、必要な事業の優先順位を住民の手で決めていき、それに基づき、区は地域環境整備の効率化とニーズに対する迅速な行政を実現していくことが必要ではないでしょうか。

II お年寄りだけではなく、若年弱者、障害者でも入所できる施設の設置を検討し、杉並区独自の住環境を整えることが私たちの使命です。若くして体が不自由になった方々の行き場所はほとんどありません。施設と地域医療との連携、さらに地域との連携を図り、家族などの協力が困難な方や、入所したい方に対する支援と安心を作り出す。さらに、同居する家族などによる在宅介護に対する支援金を増額することで、家計の安定と負担の軽減を図る。施設と家庭に対する支援の二段構えで、元気でも、体が悪くても、ほっとできる杉並にしていきたい。

☆平和教育を推進する！

杉並区は原水爆禁止署名運動の発祥の地です。その杉並から世界の平和を訴えていくことが必要だと我々は考えています。戦争が終わってから65年が経ち、多くの方々の記憶から、戦争の惨禍が消えつつあり、当時の記憶を語れる方がだんだん少なくなっています。今でなければできない教育を小学校・中学校で行うことが重要ではないでしょうか。

プロフィール

- ◇昭和56年2月14日生 広島県出身
- ◇4年間の浪人生活の末、平成16年4月 早稲田大学社会科学部入学
- ◇早稲田大学ラグビー蹴球部に入部。上井草のグラウンドで入部式を迎える。早稲田の代名詞である、「文武両道」を成し遂げるため精進する。
- ◇清水建設ブルーシャークス(当時ラグビートップイースト)に入部
- ◇平成20年3月 早稲田大学社会科学部卒業
- ◇平成20年4月 有限会社パイン入社。10月 常務取締役就任
- ◇現在家業を行いながら、NTT日比谷ラグビー部副主将、杉並光友会(杉並区原爆被害者の会) 役員

趣味 ラグビー ウェイトトレーニング
ラグビーの試合鑑賞 料理

松本浩一を成長させる会

〒166-0003
東京都杉並区高円寺南4-5-6-5D
Tel & Fax 03-5377-4173
メール matsumotokoichi501@gmail.com